



年輪50

第6号



兵庫県立香寺高等学校 50回生 年次通信



令和3年9月3日

4組 担任 萩原健斗

何のために勉強するのか

夏休み前からずっと言い続けてきました。みなさんの進路を考える上で最も大切な「科目選択」の時期がやってきました。とにかくしっかり悩んで考えて、自分にとっての最適解を導き出してください。

さて、科目選択も大切ですがもっと大事なこと、それは「勉強」です。なぜ勉強する必要があるのでしょうか。みなさんも一度は考えたことがあるであろうこの難しい問いについて、考えてみたいと思います。

「人は、この世に生を受けて生まれてきたからには、何かしらの役割を持っているのです。働くという事は、その役割を果たすことなのです。それを説明しましょう。この自然界の中に無駄なものなんてあると思いますか？この完全に調和のとれた自然界の中で、無駄なものなんて何一つ無いはずです。そして、我々人間も間違いなくその自然界の中の一部です。したがって、誰一人として無駄な人間など存在しないということです。つまり人間も自然界の一部として必要な要素であり、それぞれ何かしらの役割を担っていることとなります。」

これは、ある講演会で聞いた、心に残っている話です。最初聞いた時は正直しっくりきませんでした。ただ、時々ぼーっと考えている中で「幼いころから学校の先生になるという夢を追いかけてきたけれども、その先に何かがあるのか…自分の人生に何の意味があるのだろうか…」という問いを考える上で、「役割を果たす」という答えは、ある程度納得する部分があります。

そして、この「役割」に関しては、誰もができることではなく「自分にしかできない役割」が必ずあります。某海賊漫画の主人公である海賊団の船長がこんなことを言っていました。「俺は剣術も使えないし料理もできない。航海術も持ってないし、嘘もつけない。俺は仲間にも助けてもらえないと生きていけない自信がある！」じゃ、そんな海賊の船長に何ができるかという、その海賊団の中で一番強くて、自分が戦うべき相手も分かっており、仲間を守ることができるらしいです。また、別のシーンではこの海賊団のコックが、危機的状況にある仲間に対して「お前にできないことは俺がやる。俺にできないことをお前がやれ。状況を読み、自分にできることを考える。」というセリフもありました。自分にできないことは誰にでもあります。だからこそ、色々なことをしっかりと考えて「自分にしかできない役割」を見つけることが必要なのです。

さて、本題に戻しましょう。人は生まれながらにして果たすべき役割を持っています。そして、その役割を果たすことは他の誰かを幸せにすることに繋がります。勉強することは、自分にしかできない役割を探すとともに、その幅を広げるための手段となります。だからこそ、今、しっかりと勉強をして、自分にしかできない役割を見つけて、それを果たすことができれば誰かを幸せにすることができるのです。そしてそれは、巡り巡って必ず自分の幸せにつながります。

以上より、勉強は「人を幸せにするために、そして自分も幸せになるために」行うものなのです。勉強頑張ろう！



1組 福岡 紗季

中学生に香寺高校の魅力をたくさん伝えて、楽しそうだな、香寺高校に通いたいなと思ってもらえるようにボランティアに参加しました。オープンハイスクールのボランティアに参加し、様々なことを学びました。自分にとっては将来の夢へ向かって大きな一歩になりました。

2組 武田 莉音

私は人と話すことはあまり得意ではありません。自分のコミュニケーション能力を向上させたいと思いオープンハイスクールのボランティアに参加しました。もっと元気に挨拶しよう、ハキハキしゃべろうと意識して、できるようになりました。

3組 中島 夏羽

今回オープンハイスクールのボランティアをして、見返りを求めずに人の為に働くことは本当に素晴らしいと思いました。色々準備不足や軽いハプニングもありましたが、みんなで協力し合って、成功させたときの達成感はすごかったです。

4組 三星 綺子

オープンハイスクールのボランティアとして、保護者の教室担当をしました。直接中学生と関わることはなかったのですが、昨年私も参加したので懐かしく思いました。そんなに大変なことはありませんでしたが、少しでも携われることができて良かったです。

5組 福永 夏鈴

オープンハイスクールのボランティアに参加して、将来につながるようなことがたくさん学ぶことができました。パソコン操作や説明したりすることは得意ではありませんでしたが、本当にいい経験をさせてもらい、成長が実感できました。



【香寺高校ホームページについて】

アドレス : <http://www.hyogo-c.ed.jp/~kodera-hs>
香寺高校ホームページは右記のQRコードでもご覧いただけます。
警報発令時の連絡や、各種書類のダウンロードが可能ですので、ぜひご利用ください◎



1組 蘭 家萱

去年オープンハイスクールに来た時、先輩方がやさしく丁寧に話しかけてくれたり、部活動見学の場所がわからないと連れて行ってくれたりしました。自分も人の役に立ちたいと思いました。緊張したけれどいい経験になりました。

2組 中野 嘉人

オープンハイスクールで情報の模擬授業を手伝いました。中学生はしっかり話を聞いてくれました。人それぞれ理解する速度が違うので、適切な速度で授業するのは難しいと感じました。来てくれた中学生は個性があって楽しかったです。

3組 伊賀 陽人 川上 魁人

キャリプラ委員として、人の為に役立つことができ良かったです。一日目はなにもかも初めてで、少しうまくいかないこともありました。二日目は仕事の内容も理解できてスムーズにこなせたと思います。いろいろ学べたので今後に生かしたいと思います。

4組 渡邊 芹菜

オープンハイスクールで緊張している中学生を見ると少し前の自分たちを見ているようでした。自分たちの後輩になるかもしれない中学生に高校を紹介することができて嬉しかったです。自分も、もう一度初心に戻り気を引き締めて過ごします。

5組 河島 来幸

人前に立ったり、物事を進行させるという経験はあまりなかったので、貴重な時間を過ごせて良かったです。パソコン操作は得意でなかったのですが、先生が教えてくださったので、できることが増えました。徐々にハキハキ言えるようになり自信につながりました。

